

## 新型コロナウイルス感染症対策初動対応要領

この要領は、東京六本木ロータリークラブにおける新型コロナウイルス感染症に関する感染防止及び感染に関する初期的な対応方針に関して記述しています。ここに記述のない事態の場合は、クラブ理事会などで検討して対応いたしますので、ご相談ください。

### 【新型コロナウイルス感染症対策 対応基本方針】

- 感染予防の徹底、感染拡大の防止に努める（クラスター感染を絶対に発生させない）
- クラブ会員の健康と安全を最優先する
- クラブ運営継続の方法を模索する

#### 1. 例会・会合時の感染の予防

- ・ホテル入館時のマスク着用と検温、例会場入り口での手指消毒をする。
- ・原則として、当面はゲストビジターのご参加をお断りする。
- ・当面は、名札やたすきの使用を控える。
- ・円卓には透明の飛沫感染防止用パーテーションを設置する。
- ・例会中、食事をする時以外はマスクの着用する。
- ・ロータリーソングなど、各自歌わない。
- ・受付付近の密集を避けるため、ニコニコ BOX のメッセージはなるべく事前に準備する。
- ・対面による会議及び 20 分以上のミーティングを極力避ける。
- ・対面による会議を開催する際には、距離を 2 m 確保し、通気及びマスク着用を徹底する。
- ・WEB 等のシステムを活用し、会員同士の接触を可能な限り少なくする。

#### 2. クラブ会員、事務局などの感染に関する対応

- ① 例会や会合の前、又は参加時に風邪症状（発熱、せき、咽頭痛など）が確認された場合
  - ・近隣の医療機関又は、かかり付けの医療機関へ行く。
  - ・必要な場合は、ご家族や会員関係者に連絡する。
  - ・事務局又は理事・役員へ後日連絡し、その後の状況を報告する。
  - ・会員との接触や例会・会合参加を 2 週間程度控える。
- ② 新型コロナウイルス感染が疑われる場合(濃厚接触者となった・ひどい風邪症状が続く)
  - ・濃厚接触の日時および症状を事務局へ連絡し、例会・会合参加を 2 週間程度控える。
  - ・PCR 検査や抗体検査を受診し、検査にて感染の可能性が無い場合は、会合参加を承認する。
- ③ PCR 検査で陽性となった場合
  - ・発症の日時および症状を事務局へ連絡し、会員との接触や会合参加を 2 週間以上控え、自宅待機し、保健所や医療機関の指示に従う。
  - ・治療して、治療後 PCR 検査や抗体検査を受診し、検査にて感染の可能性が無い場合は、会合参加を承認する。
- ④ 例会・会合後に発熱や感染を疑われる症状が出て、PCR 検査で陽性となった場合

- ・発症の日時および症状をすみやかに事務局へ連絡する。
- ・発症 1 週間以内に例会・会合を実施した場合、参加者（会員・事務局・例会場スタッフなど）は濃厚接触者になる可能性があるため、事務局又は理事・役員より参加者へ連絡し、参加者は自宅待機し、保健所や医療機関の指示に従う。
- ・例会場、関連設備の消毒を実施、1 か月程度クラブの活動（例会、会合など）を停止し、ホームページに概要を掲載する。
- ・地区やガバナー補佐へ報告する。
- ・参加者は 2 週間後に状況を事務局又は理事役員へ連絡する。

### 3. クラブ会員同居ご家族などの感染に関する対応

#### ① 発熱及び呼吸器症状（咳など）が出ている場合

- ・会員との接触や例会・会合参加を 2 週間程度控える。

#### ② 新型コロナウイルス感染が疑われる場合(濃厚接触者となった・ひどい風邪症状が続く)

- ・事務局又は理事・役員へ連絡し、会員との接触や例会・会合参加を 2 週間程度控える。

#### ③ PCR 検査で陽性となった場合

- ・クラブ会員は濃厚接触者となるため、主治医、医療機関と相談の上、保健所や医療機関の指示に従う。
- ・事務局又は理事・役員へ連絡し、会員との接触や例会・会合参加を 2 週間程度控える。